平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 田中精密工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号 7218　URL http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者　(役職名) 営業企画部事業企画ブロック ブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,219	17.0	1,339	13.7	1,197	14.6	104	△77.3
25年3月期第3四半期	33,523	31.9	1,178	―	1,045	―	462	―

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　2,126百万円　(109.5%)　25年3月期第3四半期　1,014百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	10.74	―
25年3月期第3四半期	47.35	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	52,681	21,360	32.1	1,731.80
25年3月期	49,274	19,533	32.0	1,617.29

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　16,903百万円　25年3月期　15,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	6.00	―	8.00	14.00
26年3月期	―	8.00	―		
26年3月期(予想)				8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,450	6.9	2,000	6.7	1,800	10.1	540	―	55.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	9,763,600 株	25年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,853 株	25年3月期	2,802 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	9,760,771 株	25年3月期3Q	9,760,835 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点にておいて、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速、欧州経済の停滞など海外経済の先行き懸念はありましたものの、政府による金融緩和をはじめとした経済政策の効果・期待から円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費が持ち直すなど緩やかな回復基調で推移いたしました。

主要取引先である自動車業界では、国内における新型車投入効果や平成26年４月からの消費税増税を前にした駆け込みによる生産台数の増加、米国市場の回復などにより国内外共に概ね好調に推移いたしました。一方、自動車部品業界におきましては、国内販売車種構成の変化及び顧客の現地調達化に合わせた生産の海外シフトが引き続き加速しております。

このような状況にあって当社グループは、“グローバルステージにおける競争力の抜本改革”の実現に向け、第12次中期（平成27年３月期～平成29年３月期）のプレ展開として、「攻めの合理化」を掲げ、生産/管理の合理化、合理的な開発、インド・ベトナムにおける新拠点の合理的立上げを目指し、重点施策に取り組んでおります。

当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、米国における北米生産の回復や円安に伴う為替換算の影響等により、39,219百万円（前年同期比17.0%増）となりました。損益につきましては、設備費や国内における退職給付費用の増加等はありましたものの、諸費用の削減に取り組み、営業利益1,339百万円（前年同期比13.7%増）、経常利益1,197百万円（前年同期比14.6%増）、四半期純利益は海外子会社の増益に伴う少数株主利益の増加等により104百万円（前年同期比77.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、ロッカーアームをはじめその他主要製品の減少により、16,666百万円（前年同期比5.7%減）となり、損益につきましては、327百万円のセグメント損失（前年同期は78百万円のセグメント損失）となりました。

② 米国

売上高につきましては、顧客の北米生産回復に伴うロッカーアームの増加や為替換算影響により、15,778百万円（前年同期比40.7%増）となり、損益につきましては、1,271百万円のセグメント利益（前年同期比76.9%増）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、ロッカーアームをはじめ４輪主要製品の増加や為替換算影響により、6,672百万円（前年同期比44.1%増）となり、損益につきましては、402百万円のセグメント利益（前年同期比93.0%増）となりました。

④ インド

売上高につきましては、平成25年６月より顧客への納入開始により、102百万円となり、損益につきましては、量産立上げ費用等により404百万円のセグメント損失（前年同期は60百万円のセグメント損失）となりました。

⑤ ベトナム

売上高につきましては、生産開始予定が平成26年２月のため発生しておりませんが、損益につきましては、設立費用等により70百万円のセグメント損失となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び預金、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,407百万円増加し、52,681百万円となりました。負債の部では、有利子負債の増加等により、1,579百万円増加し、31,320百万円となりました。なお、純資産の部では、少数株主持分や為替換算調整勘定の増加等により、1,827百万円増加し、21,360百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成25年10月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第３四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,477,288	4,928,038
受取手形及び売掛金	6,297,608	6,416,973
有価証券	20,433	―
商品及び製品	2,118,328	2,235,149
仕掛品	2,263,256	2,181,578
原材料及び貯蔵品	3,229,853	3,329,290
その他	1,245,111	1,518,958
貸倒引当金	△249	△430
流動資産合計	19,651,632	20,609,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,906,017	6,133,842
機械装置及び運搬具（純額）	13,484,020	15,924,076
土地	2,574,595	2,598,883
その他（純額）	3,569,859	2,289,577
有形固定資産合計	25,534,493	26,946,380
無形固定資産		
その他	158,567	183,391
無形固定資産合計	158,567	183,391
投資その他の資産		
投資有価証券	3,074,890	3,786,707
その他	911,970	1,212,802
貸倒引当金	△57,299	△57,301
投資その他の資産合計	3,929,560	4,942,208
固定資産合計	29,622,621	32,071,980
資産合計	49,274,254	52,681,538

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,580,480	3,430,644
短期借入金	6,201,400	8,636,260
1年内返済予定の長期借入金	3,254,403	2,685,044
未払法人税等	17,333	350,520
引当金	34,100	28,374
その他	5,943,493	5,586,292
流動負債合計	19,031,209	20,717,137
固定負債		
長期借入金	6,614,664	6,025,600
退職給付引当金	1,507,161	1,371,745
資産除去債務	47,989	48,153
その他	2,540,130	3,158,042
固定負債合計	10,709,944	10,603,541
負債合計	29,741,154	31,320,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	13,951,327	13,899,955
自己株式	△2,620	△2,666
株主資本合計	14,773,130	14,721,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,142,262	1,577,839
為替換算調整勘定	△129,375	604,135
その他の包括利益累計額合計	1,012,887	2,181,975
少数株主持分	3,747,082	4,457,171
純資産合計	19,533,099	21,360,858
負債純資産合計	49,274,254	52,681,538

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	33,523,550	39,219,217
売上原価	28,706,228	33,867,361
売上総利益	4,817,321	5,351,855
販売費及び一般管理費	3,638,854	4,012,004
営業利益	1,178,467	1,339,851
営業外収益		
受取利息	1,647	1,722
受取配当金	40,366	45,411
スクラップ収入	92,427	118,906
受取補償金	20,112	－
その他	44,584	41,493
営業外収益合計	199,139	207,535
営業外費用		
支払利息	300,862	336,188
その他	31,275	13,483
営業外費用合計	332,137	349,671
経常利益	1,045,468	1,197,714
特別利益		
固定資産売却益	3,499	19,461
投資有価証券売却益	100	－
特別利益合計	3,599	19,461
特別損失		
固定資産売却損	28	507
固定資産除却損	18,618	12,816
投資有価証券評価損	－	2,217
貸倒引当金繰入額	18,499	－
特別損失合計	37,147	15,541
税金等調整前四半期純利益	1,011,921	1,201,633
法人税等	332,319	670,220
少数株主損益調整前四半期純利益	679,601	531,413
少数株主利益	217,415	426,613
四半期純利益	462,185	104,799

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	679,601	531,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95,837	436,156
為替換算調整勘定	431,191	1,159,045
その他の包括利益合計	335,353	1,595,202
四半期包括利益	1,014,955	2,126,615
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	669,191	1,273,887
少数株主に係る四半期包括利益	345,763	852,728

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	17,682,875	11,210,236	4,630,438	－	33,523,550	－	33,523,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	17,682,875	11,210,236	4,630,438	－	33,523,550	－	33,523,550
セグメント利益又は損失（△）	△78,790	718,919	208,762	△60,788	788,104	390,363	1,178,467

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	788,104
セグメント間取引消去（注）	390,363
四半期連結損益計算書の営業利益	1,178,467

（注）主に支払ロイヤリティ及び技術支援に関する費用の取引消去であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高								
外部顧客への売上高	16,666,351	15,778,090	6,672,108	102,666	－	39,219,217	－	39,219,217
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,580	－	45,234	－	－	46,814	△46,814	－
計	16,667,931	15,778,090	6,717,343	102,666	－	39,266,031	△46,814	39,219,217
セグメント利益又は損失（△）	△327,452	1,271,725	402,982	△404,105	△70,565	872,585	467,265	1,339,851

※平成25年１月にベトナムにおいて、タナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッドを設立したことに伴い、前連結会計年度より報告セグメントに「ベトナム」を新設しております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	872,585
セグメント間取引消去（注）	429,999
有形固定資産の未実現利益の調整額	37,266
四半期連結損益計算書の営業利益	1,339,851

（注）主に支払ロイヤリティ及び技術支援に関する費用の取引消去であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。